R7.4 土木工事書類作成マニュアル

改訂内容及び標準化・簡素化

※各種提出書類様式の変更点については、別紙「提出書類対照表」にて参照

	幸 拓 <i>及</i>	改訂	T概要
	書類名	R6. 4	R7. 4
1–1	施工計画書		
P2	-	(例1:工期末の精算変更、施工方法の変更を伴わない工事中の数量の増工や工期のわずかな変更)	(例1:工期末の精算変更、施工方法の変更を伴わない工事中の数量の増工や工期のわずかな変更、条ズレ、ページの変更等。)
1–5		· 定収納書	
P18	-	建設業退職金共済事業本部→ダウンロード→各種申請書 (https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfudou/jigyousha/kensetsu/taishok ukin.html)	建設業退職金共済事業(建退協)について→3取扱いマニュアル及び様式のダウンロード (https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfudou/jigyousha/kensetsu/taishokukin.html)
1-9	ー コリンズ(CORINS)へ	」 ◇の登録	
P22	-	監督職員は、受注者から送信される「登録のための確認のお願い」メールの内容確認を行った上で、送信されたメールに直接「本件の登録を認める」旨を記載し、受注者へメールを返信する。	監督職員は、受注者から送信される「登録のための確認のお願い」メールの内容確認を行った上で、送信されたメールに直接「本件の登録を認める」旨を記載し、受注者へメールを返信する。 担当技術者に変更があった場合は、次回の変更登録と併せて行えば良い。
P22	(2)登録時期	受注時:契約後、土・日曜日、祝日等を除き10日以内 変更時:変更があった日から土・日曜日、祝日等を除き10日以内 完成時:工事完成後(竣工後)、土・日曜日、祝日等を除き10日以内 訂正時:適宜 また、変更時と完成時の間が土・日曜日、祝日等を除き10日間に満たない場合は、変更時の登録を省略できる。	受注時:契約後、土・日曜日、祝日等を除き10日以内変更時:変更があった日から土・日曜日、祝日等を除き10日以内完成時:工事完成後(竣工後)、土・日曜日、祝日等を除き10日以内※ 工事完成時の登録は完成検査の後に登録しても良い(検査時に登録が完了している必要はない)訂正時:適宜また、変更時と完成時の間が土・日曜日、祝日等を除き10日間に満たない場合は、変更時の登録を省略できる。
P22	(2)登録時期	※工事実績の登録方法については、JACICホームページを参照 (http://ct. jacic. or. jp/) 「マニュアル、困った時の操作方法」	※工事実績の登録方法については、JACICホームページを参照 (https://cthp. jacic. or. jp/)
2-1			!
P23	-	打合せ簿の作成においては、設計図書の要求事項を明確にするとともに、 それを確認できる必要最小限の関係書類を添付する。また、各種打合せ簿 については、必ず適用条文を記載しなければならない。	打合せ簿の作成においては、設計図書の要求事項を明確にするとともに、それを確認できる必要最小限の関係書類を添付する。また、各種打合せ簿については、必ず適用条文を記載しなければならない。 また、打合せ簿に添付する説明用の資料は、詳細図面や写真等に代えて 動画を活用(添付)することも可能。
P25	(2)工事書類の様式	国土技術政策総合研究所ホームページ (http://www.nilim.go.jp/japanese/standard/form/index.html) 「工事関連の様式集」→「土木工事共通仕様書を適用する請負工事に用いる帳票様式」 関東地方整備局ホームページ(http://www.ktr.mlit.go.jp/index.htm) から「技術情報」→「共通仕様書」→「土木工事共通仕様書を適用する請 負工事に用いる帳票様式について」 (国土技術政策総合研究所ホーム ページへリンク)	関東地方整備局ホームページ(http://www.ktr.mlit.go.jp/index.htm)から <u>「技術情報」→「共通仕様書」→「「土木工事共通仕様書」を適用する請負工事に用いる帳票様式」</u>
P25	(2) 工事書類の様式	打合せ簿等について、受注者名 <u>路線河海名、箇所名等</u> を監督員に事前確認の上、余白等に記載し、工事が特定できるようにすること。	打合せ簿等について、受注者名を監督員に事前確認の上、余白等に記載 し、工事が特定できるようにすること。
3–4	 天災その他の不可抗力の損害		
P67	-	※様式-51~58は、国土技術政策総合研究所ホームページを参照	左記の項目を削除
5–1	品質管理		
P83	(2) 写真管理基準	※2)~5) (様式-85~115) は、国土技術政策総合研究所ホームページ を参照	左記の項目を削除
8–1	認定請求書		
P127	-	なお、認定請求書には、契約書第12条の規定による工事履行報告書を添付することとする。 (工事請負契約第35条第4項 中間前払金)	なお、認定請求書には、契約書第12条の規定による工事履行報告書を添付することとする。 また、債務負担行為に基づく契約の場合に、各会計年度の出来高予定額を 記入すること。 (工事請負契約第35条第4項 中間前払金)
9–3	└ 創意工夫・社会性に関する実		•
P133	創意工夫・社会等に関する 実施状況	_	項目を追加
9–7		1	1
• ,			

提出書類対照表

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P17	建設業退職金共済組合			記入例を修正
	証紙(退職金ポイント) 購入状況報告書			
		 1 - 5 建設業退職金共済制度の掛金収納書	1 - 5 建設業退職金共済制度の掛金収納書	
			受注者は、建設業退職金共済制度の掛金収納書を工事契約締結後1ヶ月以内(電子	
		受注者は、建設業退職金共済制度の掛金収納書を工事契約締結後1ヶ月以内(電子 申請方式による場合にあっては、建設工事契約締結後40日以内)に発注者に提出す	申請方式による場合にあっては、建設工事契約締結後40日以内)に発注者に提出す	
		る。また、共済証紙を追加購入したときは、工事完成時までに建設業退職金共済制度	る。また、共済証紙を追加購入したときは、工事完成時までに建設業退職金共済制度	
		の掛金収納書を発注者に提出する。	の掛金収納書を発注者に提出する。	
		なお、期限内に掛金収納書を提出できない場合には、打合せ簿により、発注者へ	なお、期限内に掛金収納書を提出できない場合には、打合せ簿により、発注者へ	
		申し出るものとする。	申し出るものとする。	
		また、発注者は、共済証紙の購入状況を把握する必要があると認めるときは、	また、発注者は、共済証紙の購入状況を把握する必要があると認めるときは、	
		共済証紙の受払簿その他関係資料(共済手帳のコピー等)の提出を求めることが	共済証紙の受払簿その他関係資料(共済手帳のコピー等)の提出を求めることが	
		ある。	ある。	
			[記入例]	
		[記入例]	様式-4	
		(様式第1号)	(契約上の注文者) 令和 年 月 日	
		(契約上の注文者) 令和〇〇年〇〇月〇〇日	様	
		支出負担行為担当官	契約者氏名	
		千葉県知事〇〇〇〇様		
		または分任支出負担行為担当官	建設業退職金共済組合証紙(退職金ポイント)購入状況報告書	
		〇〇土木事務所長 〇〇 〇〇 様	下記のとおり証紙を購入したので当該掛金収納書を添付して報告します。	
		受注者 住所 〇〇県〇〇市〇〇	工事名・工事箇所 〇〇〇〇改良工事 工事種別 工事種別	
		(株)〇〇建設	〇〇県〇〇市〇〇地先	
		氏名 00 00	契約年月日 履行期限 履行期限	
			契約金額 ¥000,000 (うち消費税額)	
		建設業退職金共済組合証紙(退職金ポイント)購入状況報告書	共済証紙(退職金ポー¥〇,〇〇〇,〇〇〇 共済証紙(退職金ポー	
			イント)購入額 イント)購入率	
		下記のとおり証紙を購入したので当該掛金収納書を添付して報告します。	遅延報告書提出年月日	
		工事名・工事箇所 ○○○○改良工事 工事種別	掛 共済証紙(退職金ポイント)購入額の算出方法 金 「採用した第4点を次のうちから深んで、該当する来号にOをつけること	
		〇〇県〇〇市〇〇地先	四四日の一次のフラグラのは、一般日子の田子にしてフリること。	
		契約年月日 履行期限 履行期限		
		契約金額 ¥000,000 (うち消費税額)	□ 「下記の3を選択した場合は、音算式の本目に、動力自返職立共済機構・建設業返職 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
		共済証紙(退職金ポ ¥O,000,000 共済証紙(退職金ポ	発 立代月事業や3000とのも「代月証制購入の与え力に りいて」の表がら工事権規則等	
		イント)購入額 イント)購入率		
		遅延報告書提出年月日	公 1 対象労働者数と当該労働者の就労日数を的確に把握している場合	
			等 購入額 = 就労予定延人数 × 販売価格	
			用 () () ()	
			貼 3 対象労働者と当該労働者の就労日数の把握が困難な場所	
			付	
			購入額 = 総工事費 ×	
			0 () () 1,000 70%	
			│	
			ろ ★理由及び算出方法を下記に具体的に記載すること。	
			26.2%	
		-17-	-17-	
l	1			1

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P19	1 — 6 主任技術者等選任通知書 受注者は、工事請負契約締結後速やかに発注者に提出する。(契約書第11条第1項)また、現場代理人等を変更した場合は、その都度変更届を提出する。 (契約書第11条第2項) 主任技術者選任通知書:千葉県建設工事適正化指導要網 様式第7号による 変更通知書:千葉県建設工事適正化指導要網 様式第9号による http://www.pref.chiba.lg.jp/kenfudou/jigyousha/kensetsu/shidou.html 経歴書は、記入例を参考に作成し、添付する。 記入例 経歴書は、記入例を参考に作成し、添付する。 記入例 経歴書 書 令和〇〇年〇月〇日 現場代理人等氏名 選 住 所 〇〇県〇〇市〇〇 生年月日 昭和〇年〇月〇日 最終学歴 〇〇大学工学部 資格及び資格番号 技術士(〇〇郎門)(〇〇〇番) 職 歴 〇年〇月〇日 (株)〇〇建設入社 〇年〇月〇日 〇〇工事に現場代理人として従事 〇年〇月〇日 〇〇工事に現場代理人として従事 〇年〇月〇日 〇〇工事に既理技術者として従事	1 — 6 主任技術者等選任通知書 受注者は、工事請負契約締結後速やかに発注者に提出する。(契約書第11条第1項)また、現場代理人等を変更した場合は、その都度変更属を提出する。 (契約書第11条第2項) 主任技術者選任通知書: 干葉県建設工事適正化指導要網 様式第7号による 変更通知書: 干葉県建設工事適正化指導要網 様式第9号による http://www.pref.chiba.lg.jp/kenfudou/jigyousha/kensetsu/shidou.html 経歴書は、記入例を参考に作成し、添付する。 記入例 経歴書 書 令和〇〇年〇月〇日 現場代理人等氏名 生年月日 昭和〇年〇月〇日 最終学歴 〇〇大学工学部 資格及び資格番号 技術士(〇〇部門)(〇〇〇番) 職 歴 〇年〇月〇日 (株)〇〇建設入社 〇年〇月〇日 〇〇工事に現場代理人として従事 〇年〇月〇日 〇〇工事に現場代理人として従事 〇年〇月〇日 〇〇工事に監理技術者として従事	現住所を削除
	注1 別途資格等証明書の写しを添付する。 注2 監理技術者は、別途監理技術者資格者証の写しを添付する。 注3 職歴は、過去2年程度を記入する。特に監理技術者の場合で、建設業法第15 条第2項ロ(2年以上指導監督的な実務の経験)に該当する場合はその職歴 を記入する。 注3 用紙はA4版縦	注1 別途資格等証明書の写しを添付する。 注2 監理技術者は、別途監理技術者資格者証の写しを添付する。 注3 職歴は、過去2年程度を記入する。特に監理技術者の場合で、建設業法第15 条第2項ロ(2年以上指導監督的な実務の経験)に該当する場合はその職歴 を記入する。 注3 用紙はA4版縦	

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
真 書類名 P21 請求書	1 - 8 前払金請求書 受注者は、工事請負契約書第35条に基づき、前払金の支払いを発注者に請求できる。 (参 考) 令和 年 月 日 請 求 書 発注者 (管職氏名) 様 請求者(住所) (氏名) 下記のとおり請求します。 請求金額 円 うち、取引に係る消費税及び地方消費税額 円 ただし、次の工事の前払金として 工事名 契約日 契約番号 契約金額	1 - 8 前払金請求書 受注者は、工事請負契約書第35条に基づき、前払金の支払いを発注者に 請求できる。 (参 考) 令和 年 月 日 請 求 書 発注者 様 精求者(住所) (氏名) 下記のとおり請求します。 適求金類 円 うち、取引に係る消費税及び地方消費税額 円 ただし、次の工事の前払金として 工事名 契約日 契約金額 振込希望金融機関名 銀行(金庫) 店	改定項目官職氏名、契約番号を削除
	振込希望金融機関名 銀行(金庫) 店 預金の種別 口座番号 口座名義 フリガナ 振込指定コード番号	療公の種別 可座番号 口座名義 フリガナ 振込指定コード番号	

頁	書類名	令和6年4月版		改定項目
P26	工事打合せ簿			路線河海名、箇所名 を削除
				CHIM
		工事打合せ簿記載例(指示)		
		工事打合せ簿記載例(指示) 記入例 おおぼちょうころ はます。		
		<u>工事打合せ簿記載例(指示)</u> _{様式-9}	£	
		上	令和〇〇年〇月〇日	
		・ 発譲者 ■ 第注者 □ 受注者 完譲年月日 ・ 下和〇〇年〇月〇日		
		■指示 口肠臓 口通知 口凍結 口殺亡 口提出 第餘事項	口報告 口提出	
		口その他()	
		工事名 OO橋梁下部工事 (内容)		
		(M各)		
		ししての施工について		
		標記について添付図のとおり施工することを指示します。	59.	
		添付図 葉、その他添付図書		
		トロニーハイ ロギニ ロス世 口物業	□提出 □受理 します。	
		上記について 口指示 口原語 口提口 口支珪 しまり。 加 発		
		型型		
		f	月日:	
		・ エ月日: トミアのハズ 東条鉄 口物業 口根山	□報告 □受理 します。	
		上記について ■承諾 □協議 □提出 □報告 □受理 します。 □ 受 □ 答注 □その他 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○)	
		□ 受 注 者 □その他 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		
			月日:	
			± #	
		総括 主任 監督員 監督員 基督員 監督員 主任(監理) 技術者	現 場 <u>主 任</u> (監 理) 代理人 技術者	
		監督員 監督員 監督員 (監 埋) 技術者	技術者	
		-26-		

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P27	工事打合せ簿			路線河海名、箇所名
				を削除
		The Act of the Port of Table	工事打合せ簿記載例(承諾)	
		工事打合せ簿記載例(承諾) 記入例		
		株式-9 路線河海名 OOO線	様式-9	
		工事打合せ簿	工事打合せ簿	
		発議者 □発注者 ■受注者 発議年月日 令和〇〇年〇月〇日	発議者 □発注者 ■受注者 発議年月日 令和○○年○月○日	
		□指示 □協議 □通知 ■承諾 □報告 □提出	□指示 □協議 □通知 ■承諾 □報告 □提出 発議事項	
		発議事項 □その他 ()	光級争項 口その他 (
		工事名 〇〇橋梁下部工事	工事名 〇〇橋梁下部工事	
		(内容)	(内容)	
		表面処理工の工法変更について	表面処理工の工法変更について	
			標記について、特記仕様書第44条-1に記載されているチッピング工法を	
		標記について、特記仕様書第44条-1に記載されているチッピング工法を	バキュームブラスト工法に変更したいので承諾願います。	
		バキュームブラスト工法に変更したいので承諾願います。	ハヤユームノフヘトエムに変更したいので承祐願います。	
			添付図 葉、その他添付図書(変更理由書 別紙)	
		添付図 葉、その他添付図書(変更理由書 別紙)		
		上記について □指示 ■承諾 □協議 □提出 □受理 します。	上記について □指示 ■承諾 □協議 □提出 □受理 します。	
		処 発注者 ロその他 「但し、契約変更の対象としない。	処 発注 理 日と、契約変更の対象としない。 日その他	
		理 者 口その他	理 者 □その他	
		年月日:	年月日:	
		上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	
		TOTAL AND DELICIONES AND CO. PROCESSAGED SENSORS CONTRACTOR CONTRA	回答 注 者 口その他	
		回答 受注者 口その他	答 注 □その他	
		記入例:〇〇株式会社 年月日:	記入例:〇〇株式会社 年月日:	
		総括 主任 現場 主任 (監理)	総 括 主 任 現 場 主 任 (監 理) 監督員 監督員 監督員 代理人 (監 理)	
		監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	
			-27-	
	1			

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P28	工事打合せ簿			路線河海名、箇所名
				を削除
		工事打合せ簿記載例(協議)	工事打合せ簿記載例(協議)	
		能人例 路線河海名 ○○○○線	様式-9	
		^{様式-9} エ事打合せ簿	工事打合せ簿	
		220 20 2000 == 200	2000, 100 DC 100	
		発議者 □発注者 ■受注者 発議年月日	発議者 □発注者 ■受注者 発議年月日 令和○○年○月○日	
		□指示 ■協議 □通知 □承諾 □報告 □提出 発議事項	□指示 ■協議 □通知 □承諾 □報告 □提出 発議事項	
		□その他 (口その他 (
		工事名 〇〇橋梁下部工事	工事名 〇〇橋梁下部工事	
		(内容)	(内容)	
		矢板の打ち込み不能について	矢板の打ち込み不能について	
		矢板工について、設計図書の深度に達する前に、矢板が打ち込み不能となり、	矢板工について、設計図書の深度に達する前に、矢板が打ち込み不能となり、	
		対策工を添付のとおり施工したく、土木工事共通仕様書 第3編 2-3-4	対策工を添付のとおり施工したく、土木工事共通仕様書 第3編 2-3-4	
		5項に基づき協議します。	5項に基づき協議します。	
			ORICE COMPROS 7 6	
			()	
		概算金額の記載については、設計変更ガイドライン(関連資料)の記載例を参照	概算金額の記載については、設計変更ガイドライン(関連資料)の記載例を参照	
		「土木工事請負契約における設計変更等ガイドライン(総合版)」	「土木工事請負契約における設計変更等ガイドライン(総合版)」	
		https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/henkougaido.html	https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/henkougaido.html	
		添付図 葉、その他添付図書	添付図 葉、その他添付図書	
		上記について ■指示 □承諾 □協議 □提出 □受理 します。	上記について ■指示 □承諾 □協議 □提出 □受理 します。	
		処 発 協議のとおり施工されたい。本協議は、契約変更の	伽 発 「協議のとおり施工されたい。本協議は、契約変更の	
		処 発 注 理 者 ロその他 協議のとおり施工されたい。本協議は、契約変更の 対象とします。	理者 □その他 対象とします。	
		年月日:	・	
		上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	
			100	
		回答 注 者 口その他	□ 空 注	
		記入例:〇〇株式会社 年月日:	記入例:〇〇株式会社 年月日:	
		総 括 主 任 現 場 (監 理) 監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	総括 主任 監督員 監督員 監督員 監督員 大術者 2 任 (監理) 大術者	
		監督員 監督員 代理人 技術者	監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	
		 		
			-28-	
			20	
	i			I

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P29	工事打合せ簿			路線河海名、箇所名 を削除
				を削除
		工事打合せ簿記載例(提出)	てまたみよ簿の井向/担山\	
		配入例 吹油河东名 〇〇〇〇組	工事打合せ簿記載例(提出)	
		様式-9 箇所名 〇〇市 〇〇	様式-9	
		工事打合せ簿	工事打合せ簿	
		発議者 □発注者 ■受注者 発議年月日 令和○○年○月○日	発護者 □発注者 ■受注者 発議年月日 令和○○年○月○日	
		□指示 □協議 □通知 □承諾 □報告 ■提出	□指示 □協議 □通知 □承諾 □報告 ■提出	
		発議事項 □その他 (発議事項 □その他 ()	
			3000 above 400 20 3000	
		工事名 OO橋梁下部工事 (内容)	工事名 〇〇橋梁下部工事	
			(内容)	
		仮BMの測量結果について	仮BMの測量結果について	
		標記について、土木工事共通仕様書 第1編 1-1-37 1項に基づき	標記について、土木工事共通仕様書 第1編 1-1-37 1項に基づき	
		添付図書のとおり提出します。	添付図書のとおり提出します。	
		添付図 葉、その他添付図書	添付図 薬、その他添付図書	
		上記について □指示 □承諾 □協議 □提出 ■受理 します。	上記について □指示 □承諾 □協議 □提出 ■受理 します。	
		処 発注 理 者 □その他	処 発 温 口その他	
		作 者 日での他	理者	
		年月日:	年月日:	
		上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	
		回 受 注 者 ロその他		
		答 注 □その他 □	回 受 注 者 ロその他	
		記入例:〇〇株式会社 年月日:	記入例:〇〇株式会社 年月日:	
		総括 主任 現場 主任 (監理)	総括 主任 監督員 監督員 現場 (監理) 代理人 技術者	
		監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	
			-29-	

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P30	工事打合せ簿			路線河海名、箇所名 を削除
		工事打合せ簿記載例(通知)	工事打合せ簿記載例(通知)	
			#式-9	
		工事打合せ簿	工事打合せ簿	
		発議者 ■発注者 □受注者 発議年月日 令和○○年○月○日	発議者 ■発注者 □受注者 発議年月日 令和〇〇年〇月〇日	
		□指示 □協議 ■通知 □承諾 □報告 □提出 発議事項	□指示 □協議 ■通知 □承諾 □報告 □提出	
		光巌争頃 □その他 (発議事項 口その他 ()	
		工事名 〇〇橋梁下部工事	工事名 〇〇橋梁下部工事	
		(内容)	(内容)	
		工期変更について	工期変更について	
		標記について、建設工事請負契約書第24条(工期の変更方法)に基づく協議について、工期が変更されたため、下記の通り通知します。	標記について、建設工事請負契約書第24条(工期の変更方法)に基づく協議について、工期が変更されたため、下記の通り通知します。	
		記	言	
		当初工期 令和〇年×月×日 ~ 令和〇年×月×日	当初工期 令和〇年×月×日 ~ 令和〇年×月×日	
		変更工期 令和〇年×月×日 ~ 令和〇年×月×日	変更工期 令和〇年×月×日 ~ 令和〇年×月×日	
		添付図 葉、その他添付図書	添付図 葉、その他添付図書	
		上記について 口指示 口承諾 口協議 口提出 口受理 します。	上記について 口指示 口承諾 口協議 口提出 口受理 します。	
		処 発 注 理 者 □その他	処理 発注 者 ロその他	
		年月日:	年月日:	
		上記について ■承諾 □協議 □提出 □報告 □受理 します。	上記について ■承諾 □協議 □提出 □報告 □受理 します。	
		回 受注 者 ロその他	回受	
		記入例:○○株式会社 年月日:	記入例:〇〇株式会社 年月日:	
		総 括 主 任 監督員 監督員 監督員 代理人 (監 理) な な (総 括 主 任 監督員 監督員 監督員 現 場 (監 理) 大術者	
		監督員 監督員 代理人 法 技術者	監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	
			-30-	

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P31	工事打合せ簿			路線河海名、箇所名 を削除
				を削除
		工事打合せ簿記載例(報告) 記入例 路線河海名 ○○○線 箇所名 ○○市 ○○	<u>工事打合せ簿記載例(報告)</u>	
		様式-9 箇所名 〇〇市 〇〇	模式-9	
		工事打合せ簿	工事打合せ簿	
		発議者 □発注者 ■受注者 発議年月日 令和〇〇年〇月〇日	発議者 □発注者 ■受注者 発議年月日 令和〇〇年〇月〇日	
		□指示 □協議 □通知 □承諾 ■報告 □提出	□指示 □協議 □通知 □承諾 ■報告 □提出	
		発議事項 口その他 (発議事項 口その他 ()	
		工事名 〇〇橋梁下部工事	2 Application 100 No. 1	
		(内容)	工事名 OO橋梁下部工事 (内容)	
		文化財について	1	
			文化財について	
		標記について、本工事施工中に工区内に文化財を発見したので土木工事	標記について、本工事施工中に工区内に文化財を発見したので土木工事	
		共通仕様書 第1編 1-1-31 1項に基づき報告します。	共通仕様書 第1編 1-1-31 1項に基づき報告します。	
		添付図 葉、その他添付図書	添付図 葉、その他添付図書	
		上記について □指示 □承諾 □協議 □提出 ■受理 します。	上記について □指示 □承諾 □協議 □提出 ■受理 します。	
		処 発 注理 者 口その他	処発	
		理者	処理 発注者 口その他	
		年月日:	年月日:	
		上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	上記について 口承諾 口協議 口提出 口報告 口受理 します。	
		回 受注 者 口その他	TORS AND THE RESIDENCE AND ADDRESS OF THE PROPERTY OF THE PROP	
		答者	回答 注 者 口その他	
		記入例:〇〇株式会社 年月日:	記入例:〇〇株式会社 年月日:	
		総 括 主 任 現 場 主 任 (監 理) 監督員 監督員 監督員 代理人 はおき	総括 主任 現場 主任 (監理)	
		監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	監督員 監督員 監督員 代理人 技術者	
			-31-	

書類名 令和6年4月版	令和7年4月版
事故速報	B工事概要の 事等内容を肖
令和 年 月 日 時 分発	令和 年 月 B 時 分発
事故速報(第一報)	事故速報(第 報)
(受注者記入欄) 受注者記入欄作成者:	(受注者記入欄) 受注者記入欄作成者:
①発生日時 令和 年 月 日() 時 分頃	①発生日時 令和 年 月 日() 時 分頃
②発生箇所	②発生箇所
i i	
A A	
A 事 故 ③被害概要 内 容 ※公衆災害:「氏名」「年齢」「被災の程度」等	事 故 内 容 ※公衆災害:「氏名」「年齢」「被災の程度」等
マ ※公衆災害:「氏名」「年齢」「被災の程度」等	内
- ※労働災害:「元請・下請」「氏名」「年齢(経験年数)」「被災の程度」等 ※物損事故:「対象物(埋設管等)」「被害の程度(〇件断水)」等	※労働災害:「元請・下請」「氏名」「年齢(経験年数)」「被災の程度」等 ※物損事故:「対象物(埋設管等)」「被害の程度(〇件断水)」等
④被害拡大の 友 毎	(A) 地雷拉士の
恐れ 7	恐れ
①工事等名	①工事等名
②受注者名 ③事故に関連する	B 工 ②受注者名
B 一大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・	工事概要 ②受注者名 ③事故に関連する下請業者名 (一次・二次・三次・その他)
工事 ④工期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	要
概 要 請負金額 円	C事故発生状況 (どのような状況で事故が起きたかわかるように記載)
⑤工事等内容	
D事故発生後の対応状況(時系列で記載)	
	※事故発生時刻、発注者への連絡時刻は必ず記載する。 ※再度の事故を防止するために取った措置等もあれば記載する。
	※現時点で把握している状況について記入する。 ※現場の状況がわかる図面等(平面図、写真等)についても別途添付する。
※事故発生時刻、発注者への連絡時刻は必ず記載する。 ※国際の事故を関する。	※メールべた打ちで報告する場合には、A①~B③及び続報の有無、発注者記入欄の情報を記載する。
※再度の事故を防止するために取った措置等もあれば記載する。 ※現時点で把握している状況について記入する。	(発注者記入欄) ※発注機関担当者及び主務課担当者が記入する。
※現場の状況がわかる図面等(平面図,写真等)についても別途添付する。 ※メールべた打ちで報告する場合には、A①~B③及び続報の有無,発注者記入欄の情報を記載する。	①所属名 ②担当者職・氏名 ③連絡先 発注機関
※メールへに打らて報告する場合には、A①~B⑤及び就報の有無、先注名記入機の情報を記載する。 (発注者記入機) ※発注機関担当者及び主務課担当者が記入する。	主務課
①所属名 ②担当者職・氏名 ③連絡先	技術管理課使用欄: <u>事故 No.</u> <u>事故ランク A B C</u>
発注機関 - 2.75-77	
主務課 技術管理課使用欄:事故 No. 事故ランク A B C	
及前日在休天川間、 <u>学成刊</u> の	
-68-	-68-

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P72	天災その他の不可抗力 による損害の通知につい て			官職氏名を削除
		様式-51	様式-51	
		年月日:	年月日:	
		発注者(官職氏名)	発注者 様	
		受注者名	受注者名	
		XXTBO	交往自名	
		天災その他の不可抗力による損害の通知について	天災その他の不可抗力による損害の通知について	
		下記のとおり、天災、その他の不可抗力により損害を生じたので、	下記のとおり、天災、その他の不可抗力により損害を生じたので、	
		建設工事請負契約書第30条第1項により通知します。	建設工事請負契約書第30条第1項により通知します。	
		55		
			記	
		1. 工事名	1. 工事名	
		2. 工期 自 至 3. 工事箇所	2. 工期 自 至	
		4. 天然現象	 工事箇所 天然現象 	
		5. 被災状況(別紙内訳書及び写真)	5. 被災状況(別紙内訳書及び写真)	
		6. 受注者のとった処置	6. 受注者のとった処置	
		(注) 1. 監督職員に提出	(注) 1. 監督職員に提出	
		2. 1 天然現象は、降雨(24時間雨量、1時間雨量)、強風、地震、津波、高潮	2. 1 天然現象は、降雨(24時間雨量、1時間雨量)、強風、地震、津波、高潮	
		及び豪雪に起因するものを記載する。 2 被災状況に用いる別紙内訳書には、様式-52 を使用する。	及び豪雪に起因するものを記載する。	
			2 被災状況に用いる別紙内訳書には、様式-52 を使用する。	
			-72-	

P74	天災その他の不可抗力 による損害の確認の通知 について			
	について			官職氏名を削除
		様式-53	様式-53	
		年月日:	年月日:	
		受注者名	受注者名	
		発注者 (官職氏名) 印	発注者	
		天災その他の不可抗力による損害の確認の通知について	天災その他の不可抗力による損害の確認の通知について	
		下記のとおり、天災、その他の不可抗力による損害を確認したので、 建設工事請負契約書第30条第2項により通知します。	下記のとおり、天災、その他の不可抗力による損害を確認したので、 建設工事請負契約書第30条第2項により通知します。	
		電	器	
		 1. 工事名 2. 工期 自 至 3. 工事箇所 4. 確認した被災状況(別紙内訳書) 	 工事名 工期 自 至 工事箇所 確認した被災状況(別紙内訳書) 	
		(注) 1. 受注者に提出 2. 被災状況に用いる別紙内訳書には、様式-52を使用する。	(注) 1. 受注者に提出 2. 被災状況に用いる別紙内訳書には、様式-52を使用する。	
			-74-	

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P75	天災その他の不可抗力 による損害額について (請求)			官職氏名を削除
		様式-58	様式-58	
		年月日:	年月日:	
		発注者 (官職氏名)	発注者	
		受注者 印	受注者	
		天災その他の不可抗力による損害額について(請求)	天災その他の不可抗力による損害額について(請求)	
		標記について、建設工事請負契約書第30条第3項に基づき、下記のとおり請求します。	標記について、建設工事請負契約書第30条第3項に基づき、下記のとおり請求します。	
		58	電子	
		1. 工事名 2. 損害合計額 ¥ 3. 災害発生年月日 4. 支払条件 5. 工期 自 至	 工事名 損害合計額 ¥ 災害発生年月日 支払条件 工期 自 至 	
		(注) 1. 監督職員に提出 2. 損害合計額算出の根拠となる内訳を添付すること。	(注) 1. 監督職員に提出 2. 損害合計額算出の根拠となる内訳を添付すること。	
			-75-	

真 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
04 工事完成通知書			官職氏名、工事番号、工事場所を削
	7-1-1工事完成通知書 受注者は、工事を完成したときは、「工事完成通知書」を、監督職員へ提出しなければならない。 (工事請負契約書第32条第1項 検査及び引渡し)	7-1-1工事完成通知書 受注者は、工事を完成したときは、「工事完成通知書」を、監督職員へ提出しなければならない。 (工事請負契約書第32条第1項 検査及び引渡し)	
	様式-29	様式-29	
	発注者(官職氏名) 様	発注者 様	
	受注者 (住所) (氏名)	受注者 (住所) (氏名)	
	工事完成通知書	工事完成通知書	
	下記工事は、令和 年 月 日をもって完成したので工事請負契約書 第32条第1項に基づき通知します。	下記工事は、令和 年 月 日をもって完成したので工事請負契約書 第32条第1項に基づき通知します。	
	58	BB	
	1. 工事番号	1. 工事名	
	2. 工事名	2. 請負代金額 円	
	3. 工事場所	3. 契約年月日 令和 年 月 日	
	4. 請負代金額 円	4. 工 期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
	5. 契約年月日 令和 年 月 日		
	6. 工 期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	備考 監督職員を経由して契約担当者に提出	
	備考 監督職員を経由して契約担当者に提出		
	-104-	-104-	

頁		令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P105	工事目的物引渡申出書			官職氏名、工事番 号、工事場所を削除
		7-1-2工事目的物引渡申出書 発注者は、検査によって工事の完成を確認した後、受注者が工事目的物の引渡しを 申し出たときには、直ちに当該工事目的物の引渡しを受けなければならない。 受注者は、「工事目的物引渡申出書」を、監督職員へ提出しなければならない。 (工事請負契約書第32条第4項 検査及び引渡し)	7-1-2工事目的物引渡申出書 発注者は、検査によって工事の完成を確認した後、受注者が工事目的物の引渡しを 申し出たときには、直ちに当該工事目的物の引渡しを受けなければならない。 受注者は、「工事目的物引渡申出書」を、監督職員へ提出しなければならない。 (工事請負契約書第32条第4項 検査及び引渡し)	
		様式-30 令和 年 月 日	様式-30 令和 年 月 日	
		発注者(<u>官職氏名</u>) 様 受注者 (住所) (氏名)	発注者 様 受注者 (住所) (氏名)	
		工事目的物引渡申出書	工事目的物引渡申出書	
		下記工事を工事請負契約書第32条第4項に基づき引渡します。	下記工事を工事請負契約書第32条第4項に基づき引渡します。	
		1. 工事番号	1, 工事名	
		2. 工事名	2. 請負代金額	
		3. 工事場所	3. 検査年月日	
		4. 請負代金額		
		5. 検査年月日		
			備考 監督職員を経由して契約担当者に提出	
		備考 監督職員を経由して契約担当者に提出		
		-105-	-105-	

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
喜類名 請求書	***	************************************	改定項目官職氏を制除
	-106-	-106-	

記 「田来形検査を実施~」 記 「田来形検査を実施~」 記 「
工事番号及び 工事番号第 00 号 工事 箇所 OO(す) 受注者 OO(表示会社) 請負代金額 OO, OOO, OOO 円 備者 一111-

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
真 書類名 P112 工事検査結果通知書	令和6年4月版 7 - 1 - 1 0 工事検査結果通知書 発達者は、工事の完成を確認するための検査を完了し、当該検査の結果を受注者に通知しなければならない。 (工事請負契約書第32条第4項 検査及び引渡し) (参 考) 別記第7号様式 令和 年 月 日 受注者 様 発注者(宣職氏名) 印 工 事 検 査 結 果 通 知 書 このことについて、下記のとおり完成(出来形・中間)を認めます。 例: 出来形検査の場合 「完成(出来形)」	令和7年4月版 7 - 1 - 1 ○ 工事検査結果通知書 発注者は、工事の完成を確認するための検査を完了し、当該検査の結果を受注者に通知しなければならない。 (工事請負契約書第32条第4項 検査及び引渡し) (参 考) 別記第7号様式 令和 年 月 日 受注者 様 工 事 検 査 結 果 通 知 書 このことについて、下記のとおり完成(出来形・中間)を認めます。 例: 出来形検査の場合 「完成(出来形)」	改定項目官職氏名を削除
	例: 出来形検査の場合	例:出来形検査の場合	

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
喜類名 T事出来形通知書	7 - 2 - 1 工事出来形通知書	************************************	改定 工
	-114-	-114-	

頁 書 類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
真 書類名	令和6年4月版 7 - 2 - 2請求書 (部分払金) 受注者は、工事完成後の検査に合格した後に「請求書(部分払金)」を、発注者へ 提出しなければならない。 (工事請負契約書第33条 請負代金の支払) (参 者) 令和 年 月 日 請 求 書 発注者(管職氏名) 様 応応し、次の工事の部分払い金として 工事名 契約合	************************************	改定項目官職氏名、契約番号を削除
	-115-	-115-	

書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
工事出来形(部分引渡し) 通知書			官職氏名を削除
	7-3-1工事出来形(部分引渡し)通知書 受注者は、設計図書で定められている指定された部分の工事が完成した場合は、「出 来形(部分引渡し)通知書」を監督職員へ提出しなければならない。 (工事請負契約第39条 部分引渡し)	7-3-1工事出来形(部分引渡し)通知書 受注者は、設計図書で定められている指定された部分の工事が完成した場合は、「出来形(部分引渡し)通知書」を監督職員へ提出しなければならない。 (工事請負契約第39条 部分引渡し)	
	様式-16 令和 年 月 日	様式-16 令和 年 月 日	
	発注者(官職氏名) 様	発注者 様	
	受注者 (住所) (氏名)	受注者 (住所) (氏名)	
	工事出来形(部分引渡し)通知書	工事出来形(部分引渡し)通知書	
	下記工事の指定部分は、令和 年 月 日をもって完成したので、工事請負 契約書第32条第1項に基づき通知します。	下記工事の指定部分は、令和 年 月 日をもって完成したので、工事請負 契約書第32条第1項に基づき通知します。	
	記	SE SE	
	工 事 名 工 期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	工 事 名 工 期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
	請負代金額 円	請負代金額	
	指定部分工期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	指定部分工期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
	指定部分に対する請負代金額 円	指定部分に対する請負代金額	
	備考 監督職員を経由して契約担当者に提出すること。	備考 監督職員を経由して契約担当者に提出すること。	
	-118-	-118-	

書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
1 請求書			官職氏名、契約番を削除
	7-3-4請求書(指定部分完成払金) 受注者は、出来形(部分引渡し)検査に合格した後に「請求書(指定部分完成払金)」 を、発注者へ提出しなければならない。発注者は、請求を受けた日から40日以内に 代金を支払わなければならない。	7-3-4請求書(指定部分完成払金) 受注者は、出来形(部分引渡し)検査に合格した後に「請求書(指定部分完成払金)」 を、発注者へ提出しなければならない。発注者は、請求を受けた日から40日以内に 代金を支払わなければならない。	
	(参 考) 令和 年 月 日	(参考) 令和 年 月 日	
	請求書	請求書	
	発注者(官職氏名) 様	発注者 様	
	請求者(住所)(氏名)	請求者(住所) (氏名)	
	下記のとおり請求します。	下記のとおり請求します。	
	<u>請求金額</u> 円	請求金額 円 うち、取引に係わる消費税及び地方消費税額 円	
	ただし、次の工事の指定部分完成払金として	ただし、次の工事の指定部分完成払金として	
	工事名 契約日 契約番号 契約金額	工事名 契約日 契約金額 振込希望金融機関名 銀行(金庫) 店	
	振込希望金融機関名 銀行(金庫) 店 預金の種別 口座番号 口座名義 フリガナ 振込指定コード番号	預金の種別 口座番号 口座名義 フリガナ 振込指定コード番号	
	-121-	-121-	

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版
P124 工事中間通知書	7-5-1工事中間通知書 受注者は、契約書第15条に基づく中間検査を請求しようとするときは、「中間通	官職氏名を削除 7 - 5 - 1 工事中間通知書 受注者は、契約書第15条に基づく中間検査を請求しようとするときは、「中間通
	受注者は、契約書第15条に基づく中間検査を請求しようとするときは、「中間通知書」を、監督職員へ提出しなければならない。 (参考) 令和年月日 発注者(官職氏名) 様 受注者 (住所) (氏名) 中間通知書 工事請負契約書第15条に基づく中間検査を請求します。 記 エ事 名 エ 事 名 エ 事 名 エ 事 名 エ 事 名 エ 事 名 エ 期 至 令和年月日	
	備考 1. 監督職員を経由して契約担当者に提出	備考 1. 監督職員を経由して契約担当者に提出
	-124-	-124-

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
2126 工事中間通知書(部分使用)			官職氏名を削除
	7-6-1工事中間通知書(部分使用) 受注者は、発注者が契約書第34条に基づく当該工事に係わる部分使用を行う場合 には、「工事中間通知書」を監督職員に提出し、中間(部分使用)検査を受けなけれ ばならない。	7-6-1工事中間通知書(部分使用) 受注者は、発注者が契約書第34条に基づく当該工事に係わる部分使用を行う場合 には、「工事中間通知書」を監督職員に提出し、中間(部分使用)検査を受けなけれ ばならない。	
	(参 考) 令和 年 月 日 発注者(<u>官職氏名</u>) 様	(参 考) 令和 年 月 日 発注者 様	
	受注者 (住所) (氏名)	受注者 (住所) (氏名)	
	工事中間通知書	工事中間通知書	
	工事請負契約書第34条に基づく工事目的物の部分使用に際し、中間検査を 請求します。	工事請負契約書第34条に基づく工事目的物の部分使用に際し、中間検査を 請求します。	
	工事名	工事名	
	コ 期 自 令和 年 月 日 エ 期 至 令和 年 月 日	1	
	備考 1. 監督職員を経由して契約担当者に提出	備考 1. 監督職員を経由して契約担当者に提出	
	-126-	-126-	

頁 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P129 請求書(中間前拍	(金)		官職氏名、契約番号 を削除
	8-3請求書(中間前払金)	8-3請求書(中間前払金)	
	(参考) 年月日	(参 考) 年 月 日	
	請求書	請求書	
	発注者(官職氏名) 様	発注者 様	
	請求者(住所) (氏名)	請求者(住所) (氏名)	
	下記のとおり請求します。	下記のとおり請求します。	
	請求金額 円 うち、取引に係わる消費税及び地方消費税額 円	請求金額 円 うち、取引に係わる消費税及び地方消費税額 円	
	ただし、次の工事の中間前払金として	ただし、次の工事の中間前払金として	
	工 事 名 契 約 日 契約番号	工 事 名 契 約 日 契約金額 振込希望金融機関名 銀行(金庫) 店	
	契約金額 振込希望金融機関名 銀行(金庫) 店 預金の種別 口座番号 口座名義 フリガナ 振込指定コード番号	預金の種別 口座番号 口座名義 フリガナ 振込指定コード番号	
	本件責任者 所 属 役 職 氏 名 連絡先 担 当 者 所 属	本件責任者 所属 役職 氏名 連絡先 担当者 所属	
	五	連絡先	
	※ 請求者の押印を省略する場合は、請求書の発行責任者、担当者の氏名等の記載が必要。この場合、電子メール(PDFファイル)、FAXでの提出も可能。 ※ 従来どおりの押印のされた請求書も受け付ける。この場合は、電子メール、FAXでの提出は不可。	※ 請求者の押印を省略する場合は、請求書の発行責任者、担当者の氏名等の記載が必要。この場合、電子メール(PDFファイル)、FAXでの提出も可能。 ※ 従来どおりの押印のされた請求書も受け付ける。この場合は、電子メール、FAXでの提出は不可。	
	-129-	-129-	

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P133	創意工夫・社会等に関す る実施状況			書類を追加
			様式-34(2) 創意工夫・社会性等に関する実施状況	
			工 事 名 項 目 評価内容	
			提案内容 (説明)	
			(MC/Lippa)	
			(添付図)	
		_		
			※ 印象を見したのようとよるような (1) 文本 (1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	
			説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする	
			-133-	

頁 書類名 P134 工期延期願	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
P134 工期延期願	9-4工期延期届 受注者は、天候の不良、関連工事の調整への協力その他、受注者の責に帰すことが できない事由により工期内に工事を完成することができないときは、その理由を明示 した書面により、発注者に工期延長変更を請求することができる。 (工事請負契約書第22条 受注者の請求による工期の延長) 様式-23 令和 年 月 日 エ 期 延 期 届 エ事請負契約書第22条による工期の延長変更を下記のとおり請求します。 記 エ 期 自 令和 年 月 日 エ 期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	9-4工期延期届 受注者は、天候の不良、関連工事の調整への協力その他、受注者の責に帰すことが できない事由により工期内に工事を完成することができないときは、その理由を明示 した書面により、発注者に工期延長変更を請求することができる。 (工事請負契約書第22条 受注者の請求による工期の延長) 様式-23 令和 年 月 日 発注者 様 「受注者名) 工 期 延 期 届 工事請負契約書第22条による工期の延長変更を下記のとおり請求します。 記 エ 事 名 契約年月日 令和 年 月 日 エ 期 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日 延長工期 自 令和 年 月 日	官職氏名を削除
	田	選を 会和 年 月 日 日	

真 書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
36 修補完了届			官職氏名を削
	9 - 6 修補完了届 受注者は、工事が契約書第32条第2項の検査に合格しないときは、直ちに修補し て発注者の検査を受けなければならない。この場合においては、修補の完了を工事の 完成とみなして前5項の規定を適用する。 (建設工事請負契約書第32条第6項 検査及び引渡し)	9-6修補完了届 受注者は、工事が契約書第32条第2項の検査に合格しないときは、直ちに修補し て発注者の検査を受けなければならない。この場合においては、修補の完了を工事の 完成とみなして前5項の規定を適用する。 (建設工事請負契約書第32条第6項 検査及び引渡し)	
	様式-21 令和 年 月 日	様式-21 令和 年 月 日	
	発注者(官職氏名) 様	発注者 様	
	(受注者名)	(受注者名)	
	修補完了届	修補完了届	
	年 月 日の()検査において、指示されました 修補部分については、下記のとおり完了しましたのでお届けいたします。	年 月 日の()検査において、指示されました 修補部分については、下記のとおり完了しましたのでお届けいたします。	
	記	55	
	工事名	工事名	
	契 約 額	契 約 額	
	工事場所	工事場所	
	契 約 年 月 日	契 約 年 月 日	
	期 限 年 月 日	期限年月日	
	完 了 年 月 日 修補、改造箇所	完 了 年 月 日 修補、改造箇所	
	19 THC 以及國門		
	(注)本文()内には、検査種類を記入する。	(注)本文()内には、検査種類を記入する。	
	-135-	-136-	

頁	書類名	令和6年4月版	令和7年4月版	改定項目
	書類名 県内生産品使用状況調 香表		令和7年4月版	改定項目
		-136-		